

国民平和行進 和歌山→広島コース

5月24日（金） 印南町役場前広場

出発集会 17:30～



左、地元代表あいさつ。教組の方です。右、町議会
議長メッセージを読み上げる山下さんです。

—核兵器禁止条約の早期発効を—

5月24日（金）晴。印南町の平和行進です。集会前に印南町総務課を表敬訪問。「被爆者募金箱」設置をお願いし、了解を頂きました。敷地内の隣接するJAのセレモニー会場で告别式が行われており、出発集会は音響装置を使用せずに始まりました。宣伝カーの前に参加者が集まり、とっても雰囲気の良い集会です。集会の進行と代表挨拶を、地元和教組の先生方がおこないます。県平和行進実行委員会からは「昨年、首長と議長より『ヒバクシャ国際署名』役職署名にサインを頂いた」お礼を申しあげました。印南町より、堀口会議長のメッセージを山下さんが代読しました。メッセージは「皆様のこの平和行進は核兵器のない世界にとってまことに有意義なものです。印南町は非核自治体宣言の町として、世界人類の悲願である核兵器廃絶運動がさらに拡大することを祈願します」とありました。次、御坊市田端議員より「核兵器廃絶の方向に、ねばり強く運動していきたい」と心強い連帯挨拶がありました。そして、わかやま市民生協の沖見さんが決意表明し、最後に集会宣言を読み上げ、平和行進がスタート。集会・平和行進の参加は、昨年より倍加27人。和教組の若い先生方多数参加してくれました。署名は12筆。集会終了後、参加者から募金も集まっていました。本日はコース1和歌山市の平和行進、コース2御坊市平和行進です。